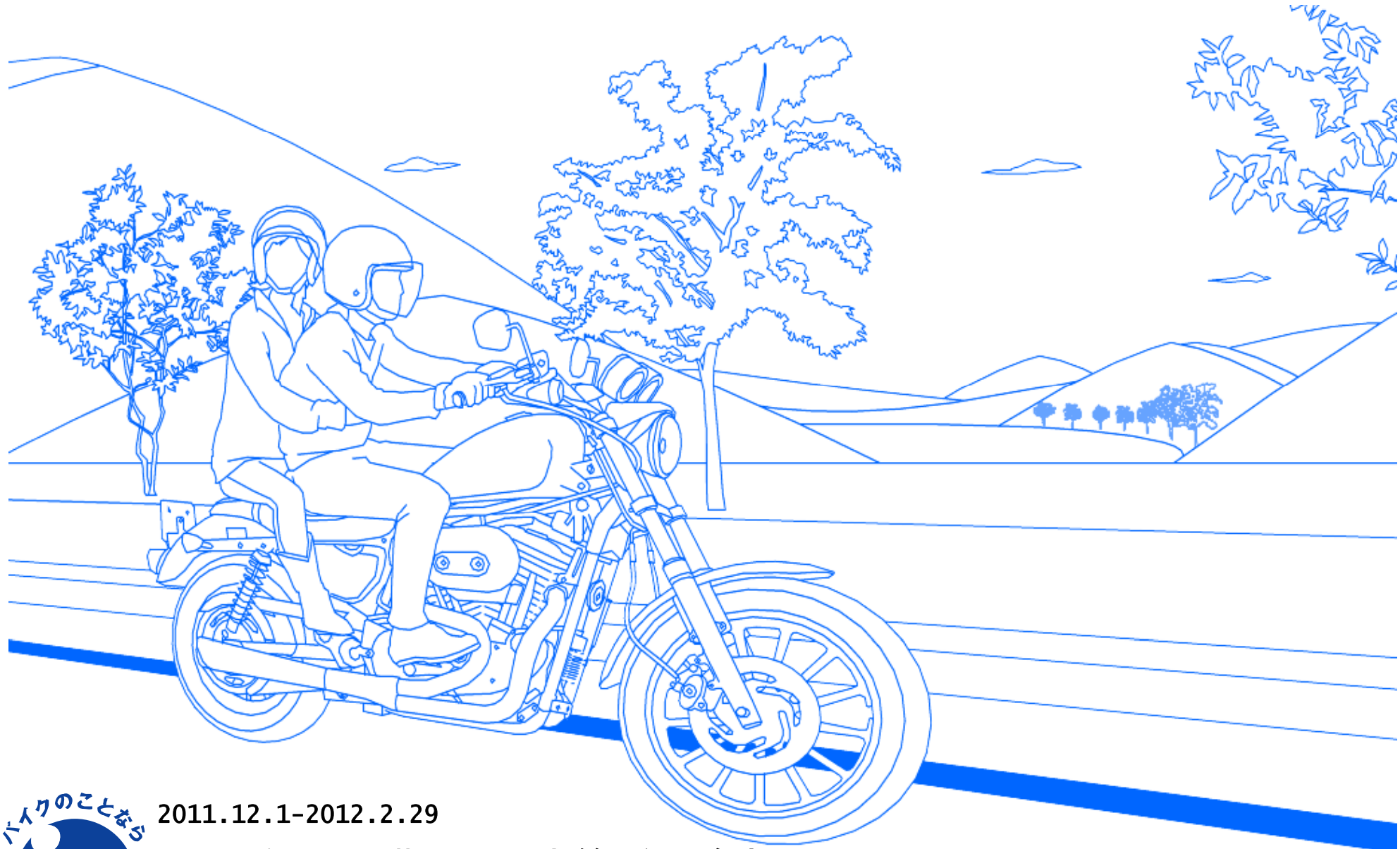


2011.12.1-2012.2.29

2012年11月期 1Q 決算説明資料

株式会社アイケイコーポレーション

2012年9月1日より、社名を「株式会社バイク王＆カンパニー」に変更いたします。

事業内容

【連結】売上高24,056百万円（2011年11月期）

【中古オートバイ買取事業】

売上高（内部取引消去前）21,513百万円　構成比82.3%

～当社グループのコアビジネス～

・買取専門店「バイク王」を展開。各媒体で広告活動を展開することで、オートバイの買取・仕入を行う。
これらは主にオートバイオークションを通じて販売し、一部を当社が運営する小売販売店にて販売

【オートバイ小売事業】

売上高（内部取引消去前）3,964百万円　構成比15.2%

～第二の収益の柱として育成～

・主に「バイク王」においてオートバイユーザーから買取を行った中古オートバイを、
直営の小売販売店「バイク王ダイレクトSHOP」 もしくは WEBを通じて販売
・オートバイパーツの販売ブランド「バイク王パーツSHOP」のもとWEBで販売

【駐車場事業】

売上高（内部取引消去前）644百万円　構成比2.5%

～オートバイユーザーの利用環境整備～

・オートバイ駐車場、自動車駐車場、オートバイと自動車の併設駐車場等を展開



Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

目　次

【連結】	2012年11月期　1Q　業績の概況	P.4
【セグメント別】	2012年11月期　1Q　業績の概況	P.11
【連結】	2012年11月期　1Q　財政状態	P.17
	今後に向けた取り組み	P.19
	2012年11月期通期業績予想/配当について	P.22
参考資料	[会社概要、沿革、ビジネスモデルなど]	P.25

注　原則として表示金額については百万円未満切捨てで表示しております。

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【連結】2012年11月期 1Q
業績の概況

株式会社アイケイコーポレーション

【連結】2012年11月期 1Q決算のポイント

1Q決算のポイント

2012年11月期1Qは、前年同期比で減収減益となり、予想も下回る

連結売上高　　4,706百万円（前年同期比▲10.8%）
連結経常利益　▲123百万円（前期1Qは54百万円の経常利益）

・減収となった主な要因　⇒　中古オートバイ買取事業
広告宣伝活動において、費用対効果を優先し、一部の広告宣伝費を2Q以降に投下するよう振り替えたため、お申し込み件数が前年同期比で減少。
また、アポイント率、買取成約率等が前年同期を若干下回ったこともあり、販売台数が減少した

・「バイク王」のブランドイメージ向上を目的とし、企業ブランドCMを1月中旬から開始

・オートバイ小売事業は11.4%の増収
また、2011年12月にバイク王ダイレクトSHOP50号小山店を新規出店

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【連結】2012年11月期 1Q 損益計算書

（単位:百万円）

	2011年11月期 1Q		2012年11月期 1Q		増減額	増減率	予想	達成率
	金 額	百分比	金 額	百分比				
売上高	5,275	100.0%	4,706	100.0%	▲569	▲10.8%	5,040	93.4%
売上原価	2,464	46.7%	2,227	47.3%	▲236	▲9.6%	2,305	96.6%
売上総利益	2,811	53.3%	2,479	52.7%	▲332	▲11.8%	2,735	90.6%
販売費及び一般管理費	2,795	53.0%	2,646	56.2%	▲149	▲5.3%	2,830	93.5%
営業利益	15	0.3%	▲167	▲3.6%	▲182	-%	▲95	-%
経常利益	54	1.0%	▲123	▲2.6%	▲178	-%	▲66	-%
四半期純利益	55	1.0%	▲91	▲1.9%	▲146	-%	▲52	-%

【ご参考】連結売上高推移



【ご参考】経常利益推移



注　2010年11月期は決算期変更（8月⇒11月）にともなう3ヶ月決算のためグラフを省略しております。

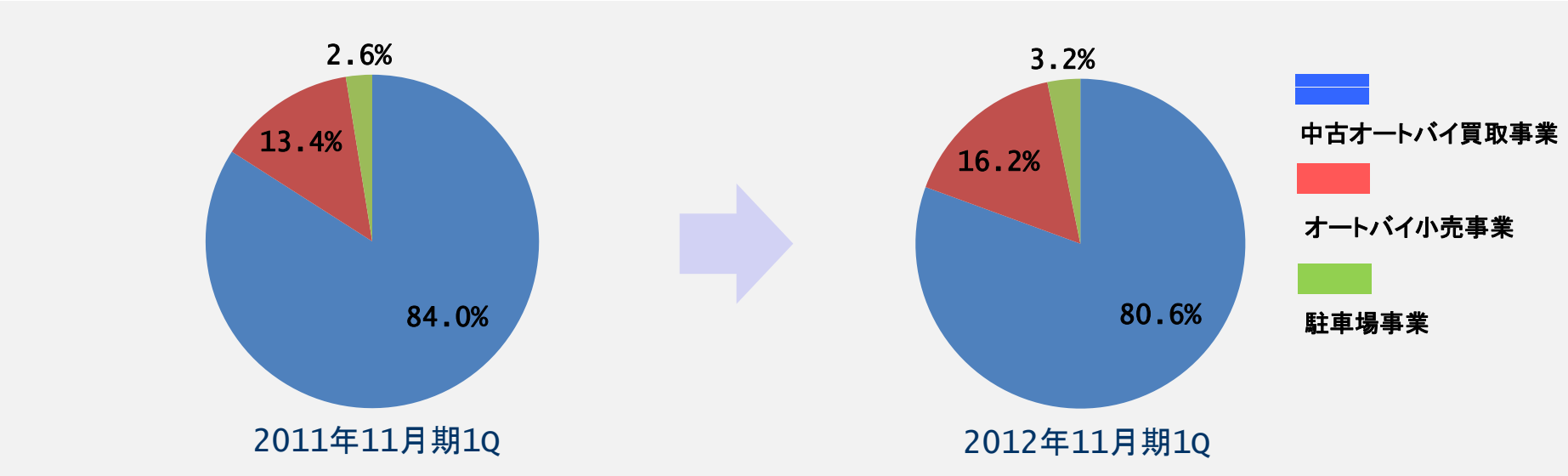
Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【連結】2012年11月期 1Q
セグメント別売上高

（単位:百万円）

	2011年11月期1Q		2012年11月期1Q		増減額	増減率	予想	達成率
	金額	構成比	金額	構成比				
売上高	5,275	-	4,706	-	▲569	▲10.8%	5,040	93.4%
中古オートバイ買取事業	4,746	84.0%	4,196	80.6%	▲549	▲11.6%	4,505	93.1%
オートバイ小売事業	757	13.4%	843	16.2%	86	11.4%	837	100.6%
駐車場事業	144	2.6%	167	3.2%	22	15.8%	161	103.8%
内部消去	▲372	-%	▲501	-%	▲128	34.6%	▲464	-%

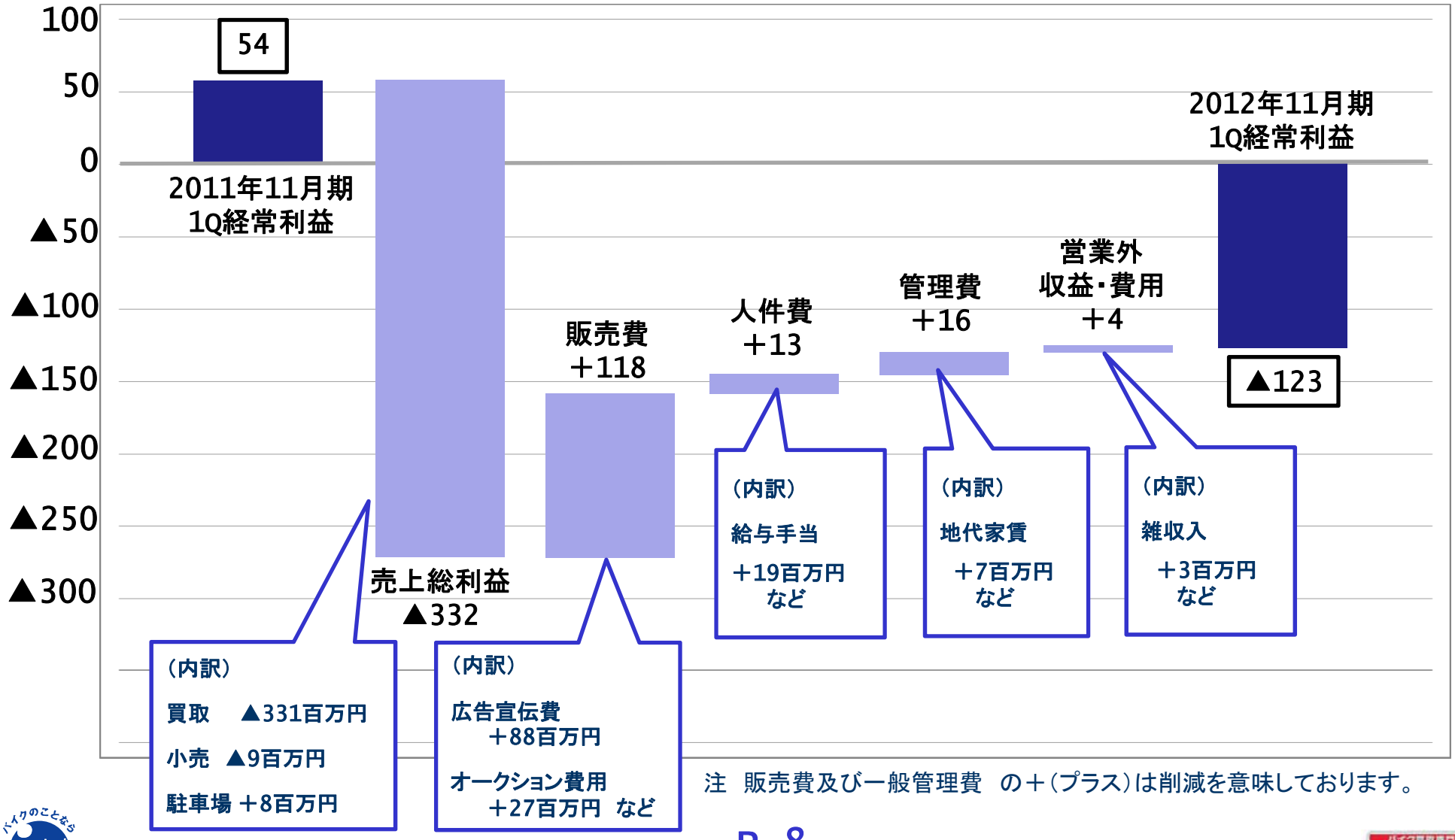
■内部消去前セグメント別売上高構成比



Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【連結】2012年11月期 1Q
経常利益増減分析(前年同期比)

(単位:百万円)

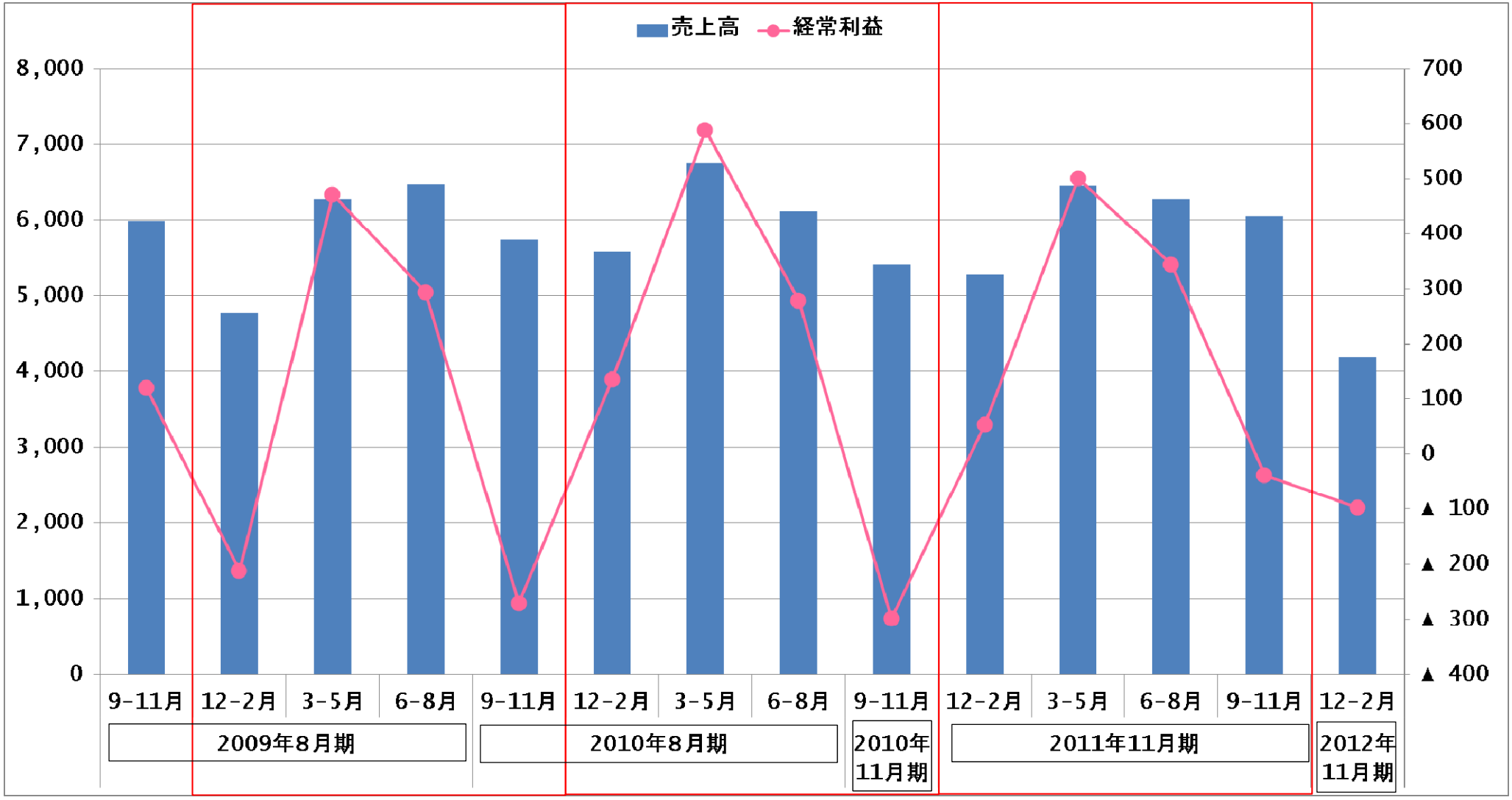


注 販売費及び一般管理費 の+(プラス)は削減を意味しております。

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【連結】四半期毎の売上高＆経常利益

（単位:百万円）



Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【連結】四半期毎の業績

（単位:百万円）

	2010年8月期			2010年11月期	2011年11月期				2012年11月期
	2Q	3Q	4Q	(3ヶ月決算)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	5,580	6,746	6,117	5,412	5,275	6,450	6,277	6,052	4,706
中古オートバイ買取事業	5,111	6,155	5,497	4,825	4,746	5,817	5,525	5,424	4,196
オートバイ小売事業	605	760	846	720	757	946	1,229	1,030	843
駐車場事業	123	119	119	138	144	155	174	169	167
内部消去	▲260	▲289	▲346	▲272	▲372	▲468	▲652	▲572	▲501
売上原価	2,578	2,964	2,874	2,616	2,464	2,757	2,936	3,059	2,227
売上総利益	3,002	3,781	3,242	2,795	2,811	3,693	3,340	2,992	2,479
販売費及び一般管理費	2,891	3,199	2,958	3,094	2,795	3,196	2,996	3,046	2,646
営業利益	110	581	284	▲299	15	496	344	▲54	▲167
経常利益	135	588	279	▲297	54	501	344	▲38	▲123
四半期純利益	67	337	84	▲244	55	247	198	▲60	▲91

売上高季節占有率	23.4%	28.3%	25.6%	22.7%	21.9%	26.8%	26.1%	25.2%	-
経常利益季節占有率	19.2%	83.4%	39.7%	▲42.3%	6.4%	58.1%	39.9%	▲4.4%	-

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【セグメント別】2012年11月期 1Q
業績の概況

株式会社アイケイコーポレーション

【中古オートバイ買取事業】
2012年11月期 1Q 業績の概況

バイク王 前年同期比で減収減益となり、予想も下回る

（単位:百万円）

	2011年11月期1Q	2012年11月期1Q	増減額	増減率	予想	達成率
売上高	4,746	4,196	▲549	▲11.6%	4,505	93.1%
経常利益	73	▲66	▲139	-%	▲26	-%

広告宣伝費	744	659	▲84	▲11.4%	729	90.4%
買取成約率	87.1%	85.3%	▲1.8%		86.1%	99.0%
販売台数	35,975	31,281	▲4,694	▲13.0%	34,084	91.8%
平均売上単価	130,326	132,247	1,920	1.5%	130,922	101.0%
平均粗利額	70,146	69,747	▲399	▲0.6%	70,538	98.9%

【15期方針】

引き続き効率化を推進し、利益確保。「広告宣伝の効率化」「店舗網・物流網の再構築」を進める

【1Q要旨】

減収要因 ： 広告宣伝活動において、費用対効果を優先し、一部の広告宣伝費を2Q以降に投下するよう振り替えたため、お申し込み件数が前年同期比で減少。また、アポイント率、買取成約率等が前年同期を若干下回ったこともあり、販売台数も減少した

外部環境 ： 12月～2月のオークション相場は前年同期を若干下回って推移
⇔ 当社平均売上単価は前年同期と同水準で推移

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

重点取り組み課題①
［広告宣伝の効率化・最適化］

重点取り組み課題①　：　広告宣伝の効率化・最適化

広告宣伝活動はビジネスモデルの起点⇒顧客獲得の必須要素

従来からの積極的な広告宣伝活動により、「認知度」「信用力」が向上し、「バイク王」ブランドは、
一定の認知度を獲得し、当社の成長を牽引

しかし、売上高に対する広告宣伝費の割合が増加傾向にあるため、広告宣伝の費用対効果の改善が今後の課題

---

ex.）取り組みの現状と課題　：
顧客獲得型の広告宣伝は、費用対効果を重視

2012年11月期1Qにおいては、広告宣伝の費用対効果
が悪化している媒体を削減

↓

その結果、
お申し込み一本あたりに係る広告宣伝費（CPR）は改善

↓

2Q以降は、改善されたCPRの維持に加え
1Q削減分の広告宣伝を投下し、お申し込み件数の獲得を図る





TVコマーシャル



WEB媒体



その他（雑誌、新聞、ラジオなど）

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

重点取り組み課題②、③
［顧客層の拡大、店舗網の効率化に向けた取り組み］

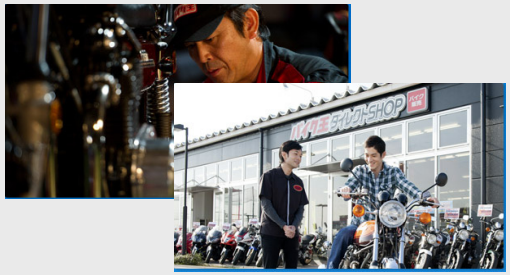
重点取り組み課題②:
顧客層の拡大に向けた試み

今後の更なる成長のためには、

従来の広告宣伝に留まらず、より戦略的なマーケティング、又はオートバイ小売事業との連動を強化すること等により、顧客層の拡大を図ることが課題

ex.）取り組みの現状　:
「バイク王」のサービスに対する姿勢や想いを遡求する企業ブランドCMを実施。その他、バイク王バイクライフ研究所のFacebookによるファン交流を進める
⇒但し、顧客獲得など効果の発現は先

～企業ブランドCM（「対話編」）開始～　～PR強化～



業界ニュース配信、
バイク関連イベント実施、
SNSファン交流等

バイク王 バイクライフ研究所
公式 Facebook ページ

重点取り組み課題③:
店舗網＆物流網の効率化

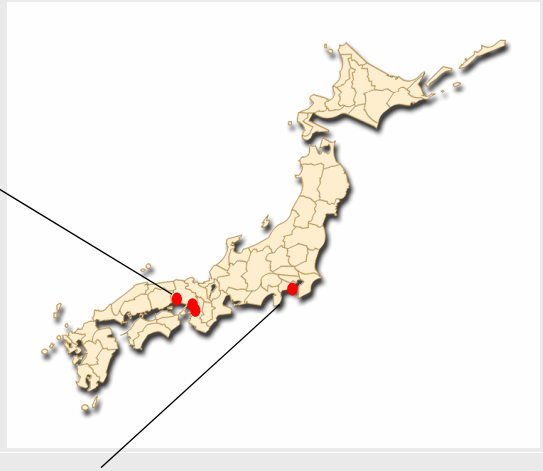
2010年8月に「バイク王」100店舗体制となるも、店舗数の増加にともない、採算性の低い店舗等が発生

このため、店舗網、物流網の移転＆閉鎖＋オートバイ小売事業との連動等を念頭に置いた流通網の全体最適化が今後の課題

ex.）取り組みの現状　:
1Qにおいて3店舗閉鎖（2012年2月末：97店舗）

大阪日本橋店、
大阪梅田店、
神戸三宮店を閉鎖
（2011年12月）

【補足】
2011年11月期末100店舗
2012年11月期末（予想）95店舗



2012年5月　（新）横浜物流センター設立予定

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【オートバイ小売事業】
2012年11月期 1Q 業績の概況

バイク王 ダイレクトSHOP

前年同期比で増収減益。売上高は予想どおりも、利益未達

（単位:百万円）

	2011年11月期1Q	2012年11月期1Q	増減額	増減率	予想	達成率
売上高	757	843	86	11.4%	837	100.7%
経常利益	▲2	▲51	▲49	-%	▲34	-%
販売台数	1,561	1,461	▲100	▲6.4%	1,642	89.0%
平均売上単価	408,005	492,564	84,559	20.7%	441,055	111.7%
平均粗利額	105,890	111,907	6,017	5.7%	112,537	99.4%
店舗数	9	9	0	0.0%	9	100.0%



【バイク王ダイレクトSHOP50号小山店】

【15期方針】
将来に向けた店舗パッケージの検証を進める

【1Q要旨】
増収要因 ： 主に、高排気量のオートバイの比重が高まり平均売上単価が前年同期を上回ったことによる
⇒既存店は前年並み。新規店(※)は予想どおりに推移し 順調
※2010年11月期以降に出店した店舗

新規出店 ： 2011年12月にバイク王ダイレクトSHOP50号小山店を出店

【ご参考】店舗パッケージ概要
東名阪（幹線道路沿い）を出店エリアとし、
在庫150～200台を収容可能な店舗を店舗パッケージに想定し検証を進める

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【駐車場事業】
2012年11月期 1Q 業績の概況

パーク王 前年同期比で増収、赤字幅縮小。予想どおりに進捗

（単位：百万円）

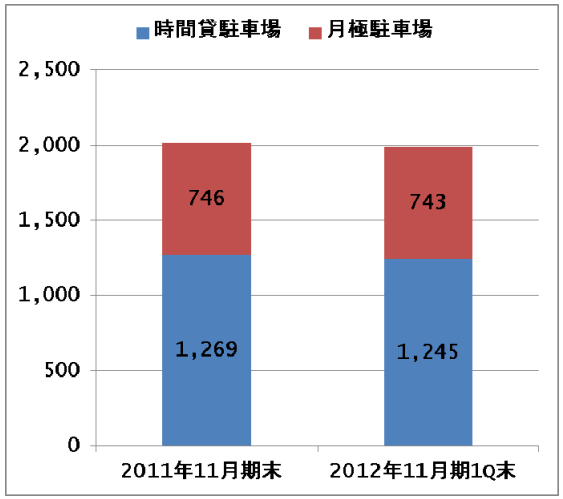
	2011年11月期1Q	2012年11月期1Q	増減額	増減率	予想	達成率
売上高	144	167	22	15.8%	161	103.8%
経常利益	▲ 15	▲ 5	10	-%	▲ 5	-%

【15期方針】
収益性の向上＆採算性を重視した事業地開発を実施

【1Q要旨】
増収要因 ： 既存事業地の稼働状況が改善したこと等による

「収益性の向上」を推し進めるため、引き続き採算性を重視した事業地開発を行うとともに、期末対比で不採算事業地の閉鎖を進める

（単位：台）



	2011年11月期末	2012年11月期1Q末
時間貸駐車場	1,269	1,245
月極駐車場	746	743
合計	2,015	1,988

【ご参考】2011年1Q末時間貸1,234台月極747台

■子会社「パーク王」を「IK」本体に吸収合併する（3月1日付）ことを2月28日株主総会で決議
目的：駐車場事業はオートバイユーザーの利用整備の観点から引き続き重要な事業であり、
「信用力の強化」、「収益性　の向上」等を推し進める目的で、当該子会社を当社に吸収合併する

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【連結】2012年11月期 1Q
財政状態

株式会社アイケイコーポレーション

【連結】2012年11月期1Q 貸借対照表

（単位：百万円）

	2011年11月期 期末	2012年11月期 1Q末	増減額
流動資産合計	4,587	3,974	▲613
現金及び預金	2,925	2,144	▲780
売掛金	287	302	14
棚卸資産	1,020	1,097	77
固定資産合計	1,784	1,831	47
有形固定資産	784	849	64
無形固定資産	149	142	▲7
投資その他の資産	849	839	▲10
資産合計	6,371	5,805	▲566
流動負債合計	1,664	1,278	▲385
買掛金	75	88	12
未払法人税等	175	10	▲165
固定負債合計	322	315	▲6
負債合計	1,987	1,594	▲392
純資産合計	4,384	4,210	▲173
負債・純資産合計	6,371	5,805	▲566
株主資本比率	68.7%	72.4%	3.7%

注　主要な科目を抜粋して表示しております。

増減ポイント

株主資本比率72.4%と引き続き財務の健全性維持

資産の部
≪流動資産の減少▲613百万円≫
棚卸資産77百万円増加も、現金及び預金が780百万円減少したこと等による

現預金の減少は、業績の季節要因に加え、法人税、配当金の支払い等による。

負債・純資産の部
≪流動負債の減少▲385百万円≫
未払金が105百万円減少し、未払法人税等が165百万円減少したこと等による

≪純資産の減少173百万円≫
四半期純利益が▲91百万円となったこと、配当金の支出82百万円があったこと等による

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

今後に向けた取り組み

株式会社アイケイコーポレーション

買取＆小売の事業モデル　概念図

「買取主体の事業モデル」から「買取　＆ 小売の事業モデル」へ移行を図る

買取主体の事業モデル

オートバイユーザー

手放し層

買　取　バイク王

小　売　バイク王 ダイレクトSHOP

バイクオークション

買取＆小売の事業モデル

オートバイユーザー

手放し層　買い替え層

買　取　バイク王

小　売　バイク王 ダイレクトSHOP

オペレーションの融合・再構築
（プロモーション/受付/物流/システム）

バイクオークション

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

商号変更について



–これまでの、このブランド資産を最大限に活かすために。
–これからの、このブランドの力を無限大に展開させていくために。

「株式会社アイケイコーポレーション」から新社名に変更します。

2012年9月1日（予定）

株式会社バイク王＆カンパニー
（BIKE O ＆ COMPANY Ltd.）

【社名の由来】

新社名には、『バイク王』のもとに目的を同じくする『仲間（カンパニー）』が集い、共に夢を実現していく組織を築くこと、そしてバイク王ブランドを中心に、当社ビジョンである「オートバイライフの総合プランナー」へと進化を遂げるという二つの決意が込められております。

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

2012年11月期　業績予想
/配当について

株式会社アイケイコーポレーション

2012年11月期　業績予想

（単位：百万円）

	2011年11月期【実績】				2012年11月期【予想】				2011年11月期【実績】		2012年11月期【予想】	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	通期	上期	通期
売上高	5,275	6,450	6,277	6,052	5,040	6,426	6,248	6,334	11,726	24,056	11,467	24,050
中古オートバイ買取事業	4,746	5,817	5,525	5,424	4,505	5,781	5,514	5,671	10,563	21,513	10,287	21,474
オートバイ小売事業	1,703		2,260		1,913		2,394		1,703	3,964	1,913	4,307
駐車場事業	300		365		328		365		300	644	328	694
内部消去	▲372	▲468	▲652	▲572	▲464	▲597	▲748	▲614	▲841	▲2,066	▲1,062	▲2,425
売上原価	2,464	2,757	2,936	3,059	2,305	2,706	2,863	3,139	5,221	11,218	5,011	11,015
売上総利益	2,811	3,693	3,340	2,992	2,735	3,720	3,384	3,194	6,504	12,837	6,455	13,035
販売費及び一般管理費	2,795	3,196	2,996	3,046	2,830	3,265	2,979	3,074	5,992	12,035	6,096	12,150
営業利益	15	496	344	▲54	▲95	455	405	120	511	802	359	885
経常利益	54	501	344	▲38	▲66	461	412	126	556	862	395	934
中古オートバイ買取事業	73	434	209	▲105	▲26	418	326	93	507	617	392	812
オートバイ小売事業	73		195		▲0		99		73	269	▲0	99
駐車場事業	▲24		▲19		▲9		4		▲24	▲23	▲9	▲4
当期純利益	55	247	198	▲60	▲52	250	229	59	303	441	197	487
営業指標（中古オートバイ買取事業）												
広告宣伝費（百万円）	744	975	909	935	729	986	920	982	1,719	3,564	-	3,618
買取成約率	87.1%	87.3%	85.4%	85.6%	86.1%	87.1%	85.4%	86.0%	87.2%	86.4%	-	86.2%
販売台数（台）	35,975	50,082	38,171	36,897	34,000	47,800	38,200	38,400	86,057	161,125	-	158,600
平均売上単価（円）	130,326	114,586	143,245	145,876	130,900	119,500	143,100	146,300	121,166	132,055	-	134,100
平均粗利額（円）	70,146	66,129	75,936	71,761	70,500	68,400	75,800	72,000	67,808	70,639	-	71,500
店舗数（バイク王）	100	100	100	100	97	95	95	95	100	100	95	95
営業指標（オートバイ小売事業）												
販売台数（台）	1,561	2,042	2,262	1,815	-	-	-	-	3,603	7,680	-	8,842
平均売上単価（円）	408,005	386,461	452,171	471,268	-	-	-	-	395,795	430,236	-	422,100
平均粗利額（円）	105,890	105,636	116,060	112,635	-	-	-	-	105,746	110,412	-	110,700
店舗数（バイク王DS）	9	9	9	8	9	10	10	11	9	8	10	11

注　2012年11月期【予想】については、2012年1月12日発表に基づいております。

注　中古オートバイ買取事業ならびにオートバイ小売事業の　販売費及び一般管理費　は、2012年11月期より共通費の配賦を変更しております。

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

配当について

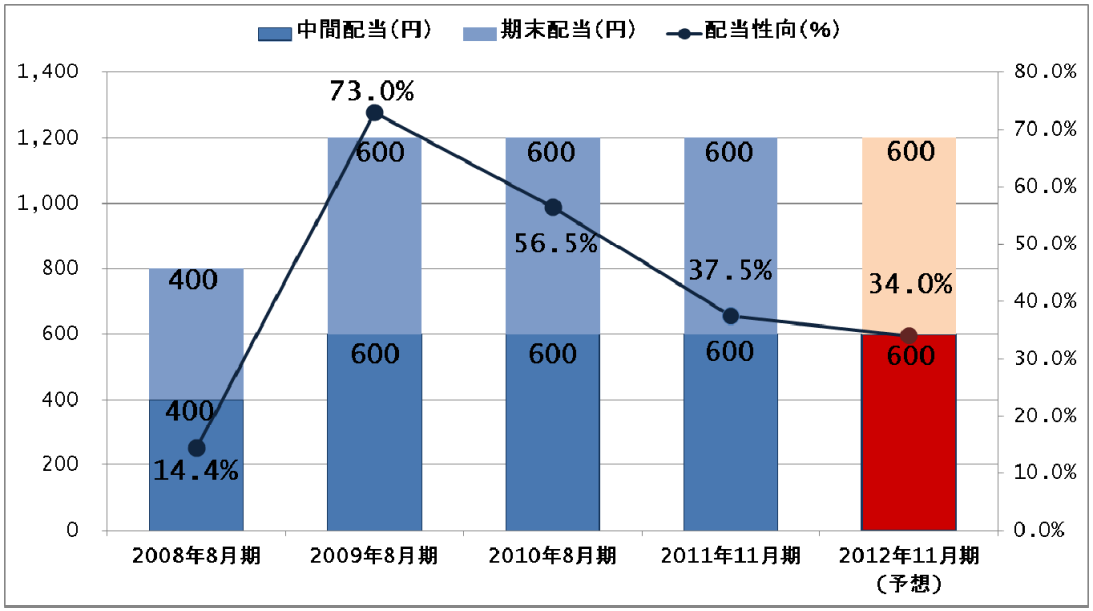
■基本的な考え方

配当金額については、業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施する考え方に変更なし。

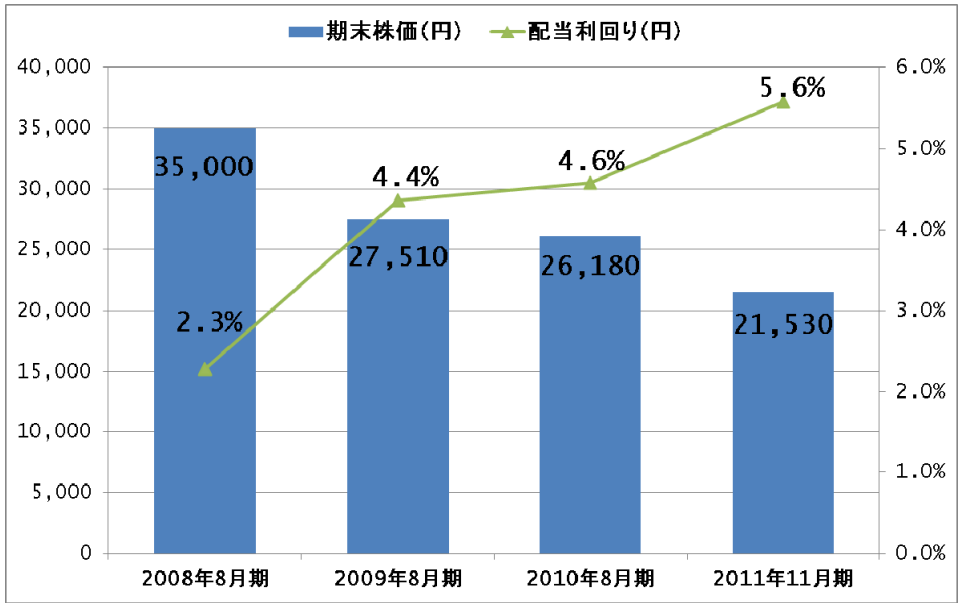
■配当金額

2011年11月期　　年間1,200円（中間600円、期末600円）
2012年11月期（予想）　年間1,200円（中間600円、期末600円）

■配当（中間・期末）・配当性向



■株価・配当利回り



注　2010年11月期については、決算期変更（8月⇒11月）にともなう3ヶ月決算のため、グラフ中の記載を省略しています。
（ご参考：2010年11月期　期末配当300円）

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

参考資料
［会社概要、沿革、ビジネスモデルなど］

株式会社アイケイコーポレーション

会社概要、沿革

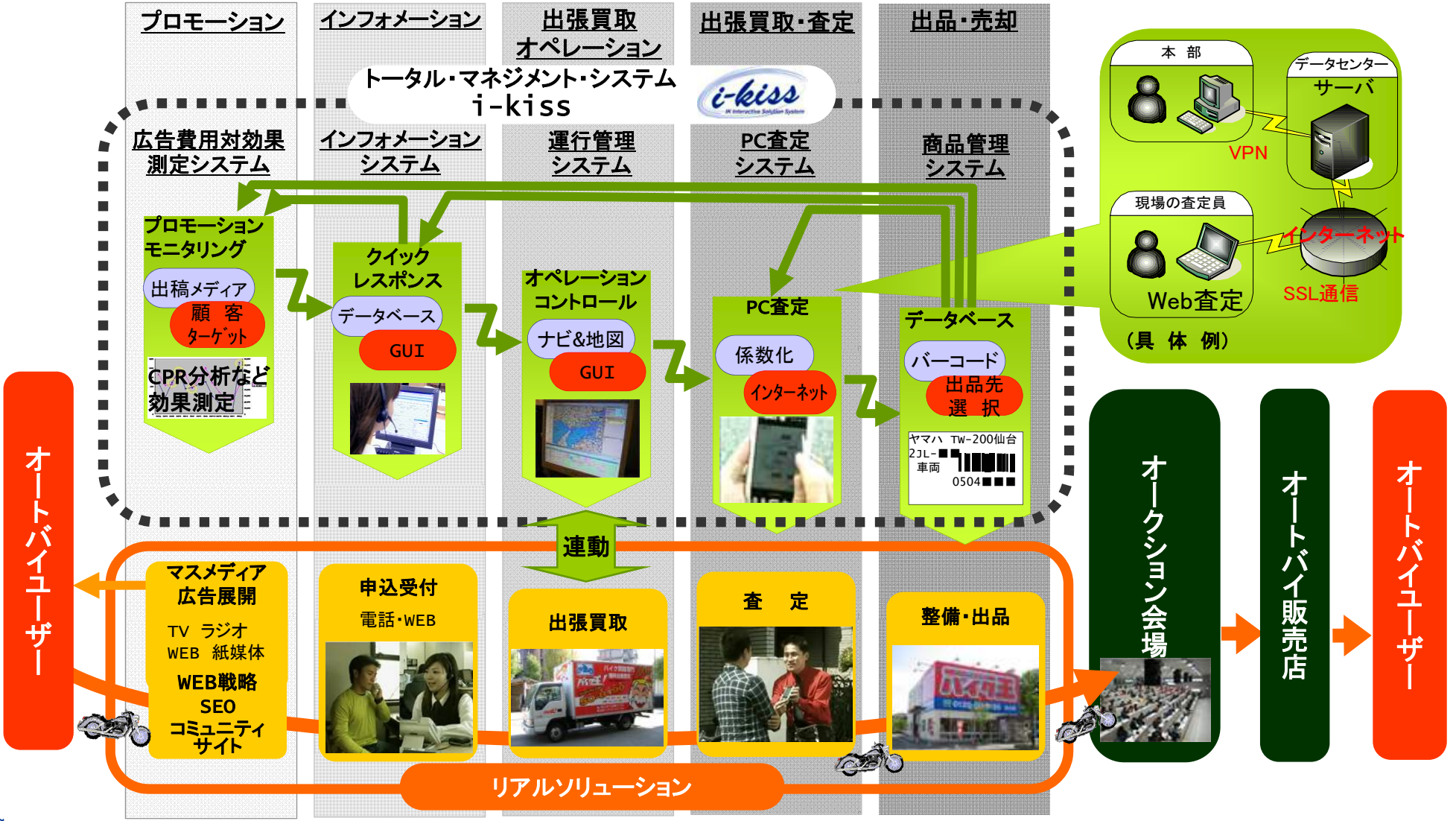
会社名	株式会社アイケイコーポレーション
本社所在地	〒150-0012東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエア18階 TEL03-6803-8811 FAX03-3409-5050
事業内容	オートバイの新しい流通システムを提案する「バイク買取専門店」の経営など
設立	1998年9月（創業1994年9月）
資本金（連結）	585百万円（2011年11月末日現在）
売上高（連結）	24,056百万円（2011年11月期）
販売台数 （中古オートバイ買取事業）	161,125台（2011年11月期）
従業員数（連結）	904名（2011年11月末日）
役員 代表取締役会長 代表取締役社長 取締役副社長 取締役 取締役（社外） 常勤監査役 監査役（社外） 監査役（社外）	 石川秋彦 加藤義博 大谷真樹 山縣俊 産形昭夫 増渕洋吉 諏訪浩 山口達郎

	アイケイコーポレーションの沿革
1994年	9月、前身となるメジャーオート（有）を設立 以後、7法人を設立
1998年	9月、㈱アイケイコーポレーションを設立。 その後、グループ会社を順次統合
2002年	12月、初のロードサイド店舗「バイク王新潟店」（新潟県新潟市）がオープン
2004年	2月、バイク王テレビCMがオンエア開始
2005年	3月、独自の基幹システム「i-kiss」が本格稼働 6月、ジャスダック証券取引所に上場 9月、初の小売販売店「i-knew」を出店
2006年	3月、オートバイ駐車場事業を営む㈱パーク王を設立 8月、東京証券取引所市場第二部に上場
2008年	6月、小売販売ブランド「バイク王ダイレクトSHOP」を立ち上げ
2009年	8月、バイク王が100店舗展開に
2010年	12月、決算期の変更（8月⇒11月）
2011年	3月、株式会社ユー・エス・エスおよび株式会社ジャパンバイクオークションとバイクオークション事業に関する業務・資本提携を開始 4月、「株式会社ジャパンバイクオークション」を株式取得（当社出資比率：30.0%）により関連会社化（持分法適用関連会社）

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

中古オートバイ買取販売のビジネスモデル

ビジネスモデルとそれを支えるITシステム



Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【中古オートバイ買取事業】経営指標



広告 → 申込・問合せ → 受　付 → 出張買取 → オークション出品・売却

	広告宣伝費	お申し込み件数	アポイント率	買取成約率	仕入台数	販売台数
2011年11月期【実績】	3,564百万円			86.4%		161,125台
2012年11月期【予想】	3,618百万円			86.2%		158,600台

販売台数

×

平均売上単価	
2011年11月期【実績】	132,055 円
2012年11月期【予想】	134,100 円

≒

売上高	
2011年11月期【実績】	21,513百万円
2012年11月期【予想】	21,474百万円

×

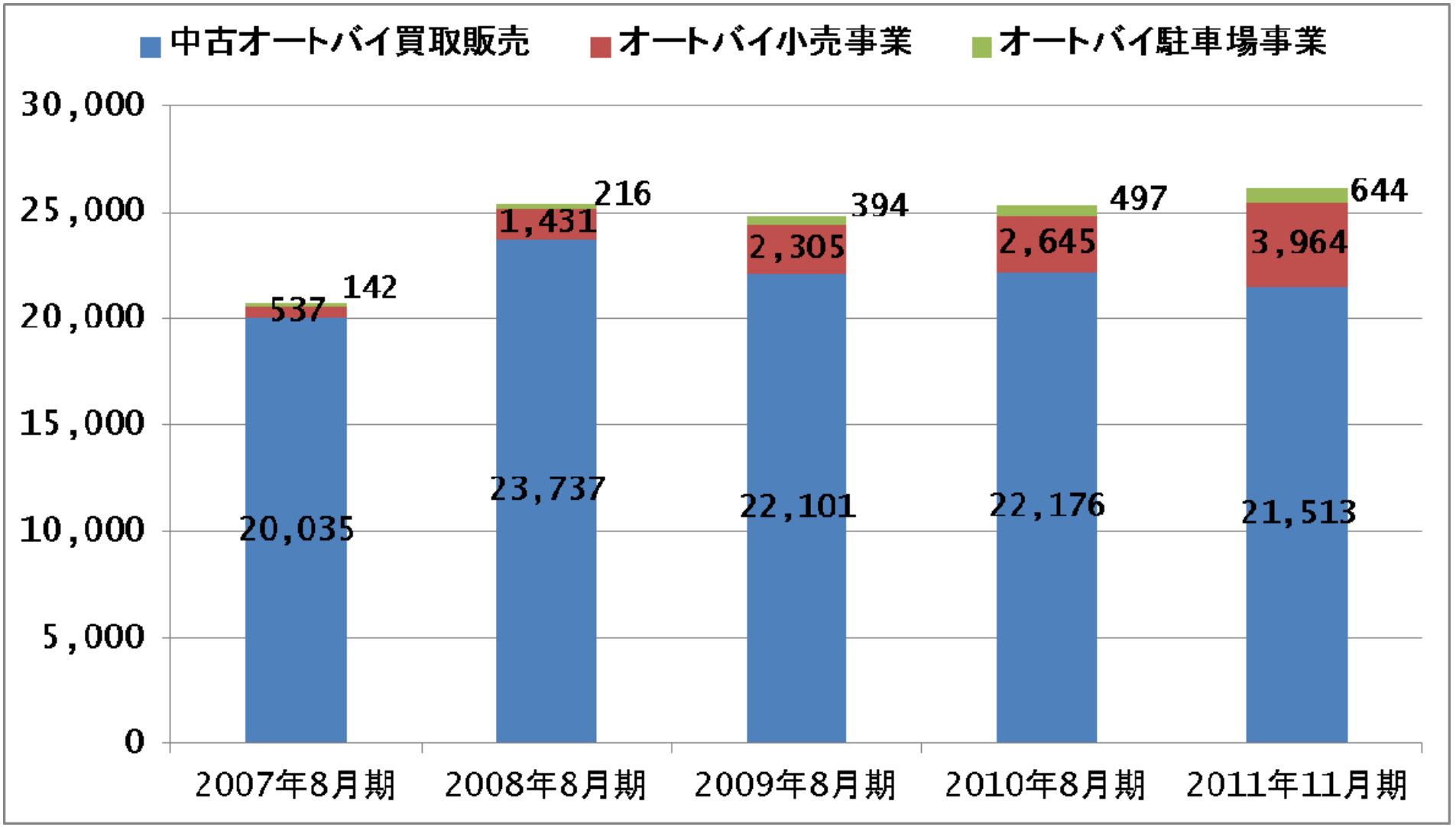
平均粗利額	
2011年11月期【実績】	70,639 円
2012年11月期【予想】	71,500 円

≒

売上総利益

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

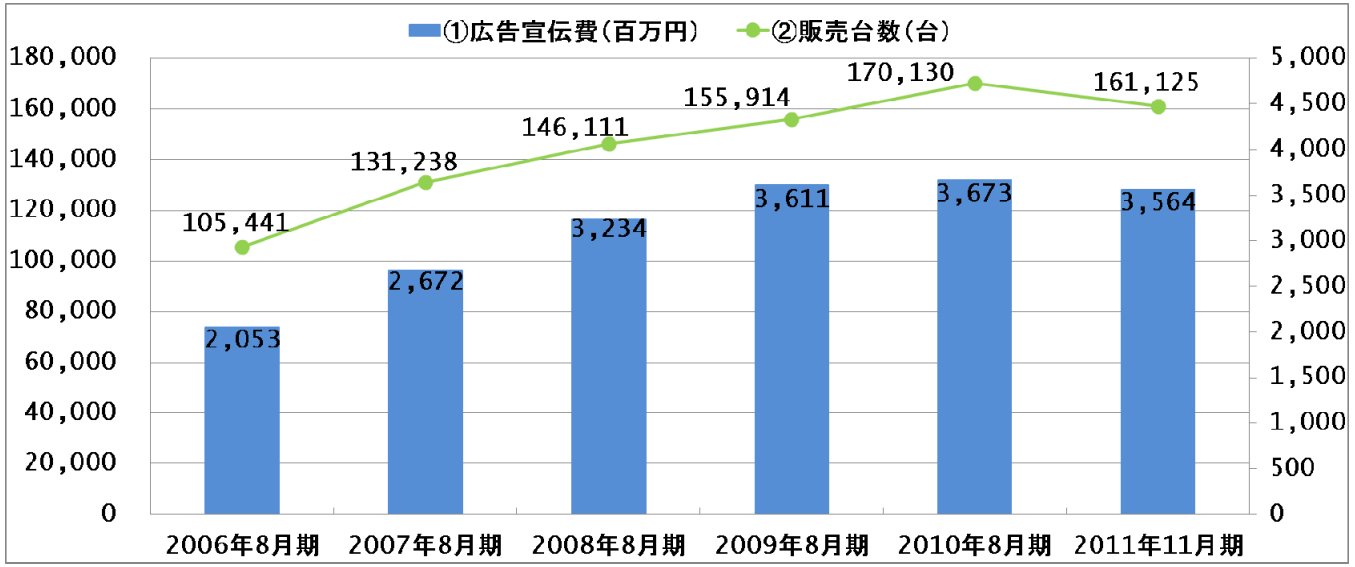
セグメント別　売上高推移

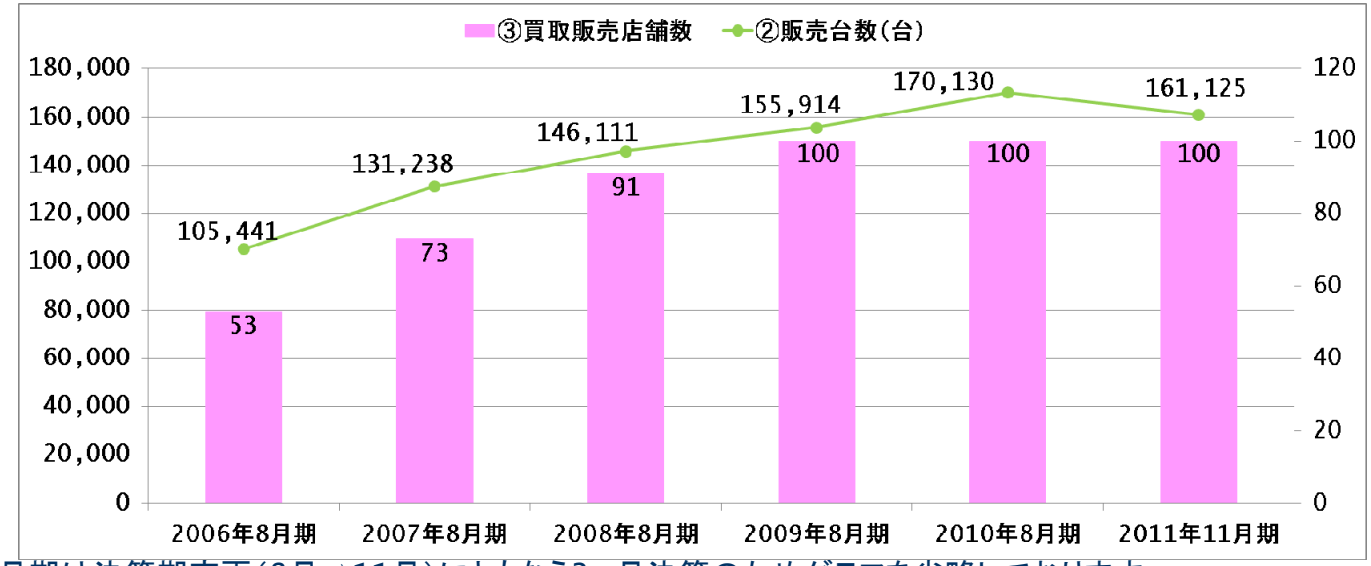


注　2010年11月期は決算期変更（8月⇒11月）にともなう3ヶ月決算のためグラフを省略しております。
注　2010年11月期にセグメント区分の変更を行っておりますが、影響が軽微であるため、過年度遡及を行っておりません。

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

【中古オートバイ買取事業】
広告宣伝費、販売台数、店舗数推移





注　2010年11月期は決算期変更(8月⇒11月)にともなう3ヶ月決算のためグラフを省略しております。
注　2010年11月期にセグメント区分の変更を行っておりますが、影響が軽微であるため、過年度遡及を行っておりません。

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

マーケット環境の概要①

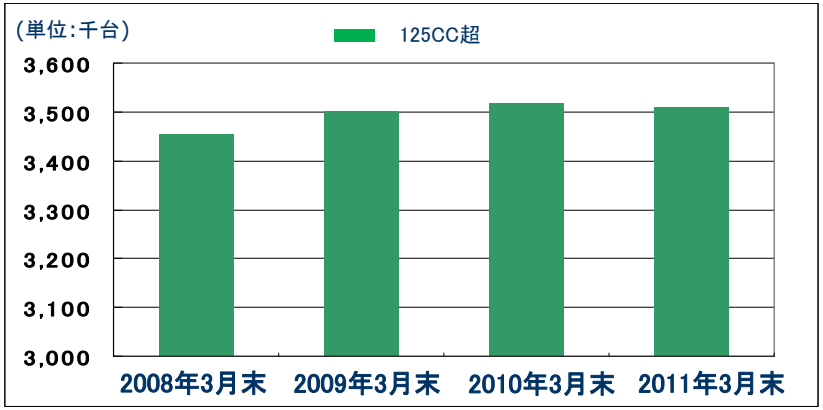
■125cc超の流通台数は堅調。新車販売台数が6年ぶりに増加に転じる

保有台数の推移

(単位:千台)

	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2011年3月末
125cc超	3,455	3,501	3,517	3,510
125cc以下	9,331	9,173	8,960	8,740※
合　計	12,787	12,675	12,477	12,250※

(出所)二輪車新聞/※一部推定

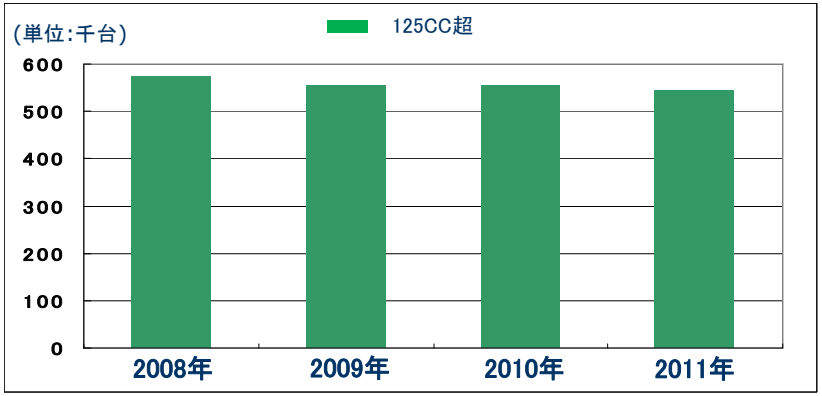


流通台数の推移

(単位:千台)

	2008年	2009年	2010年	2011年
125cc超	571	558	553	544※
125cc以下	−	−	−	−

(出所)二輪車新聞/暦年ベース/※一部推定



当社販売台数(買取事業)の推移

(単位:千台)

	2008年8月期	2009年8月期	2010年8月期	2011年11月期
合　計	146	155	170	161

注　2010年11月期は、決算期変更(3ヶ月決算)のため、記載を省略しております。

新車販売(出荷)台数の推移

(単位:千台)

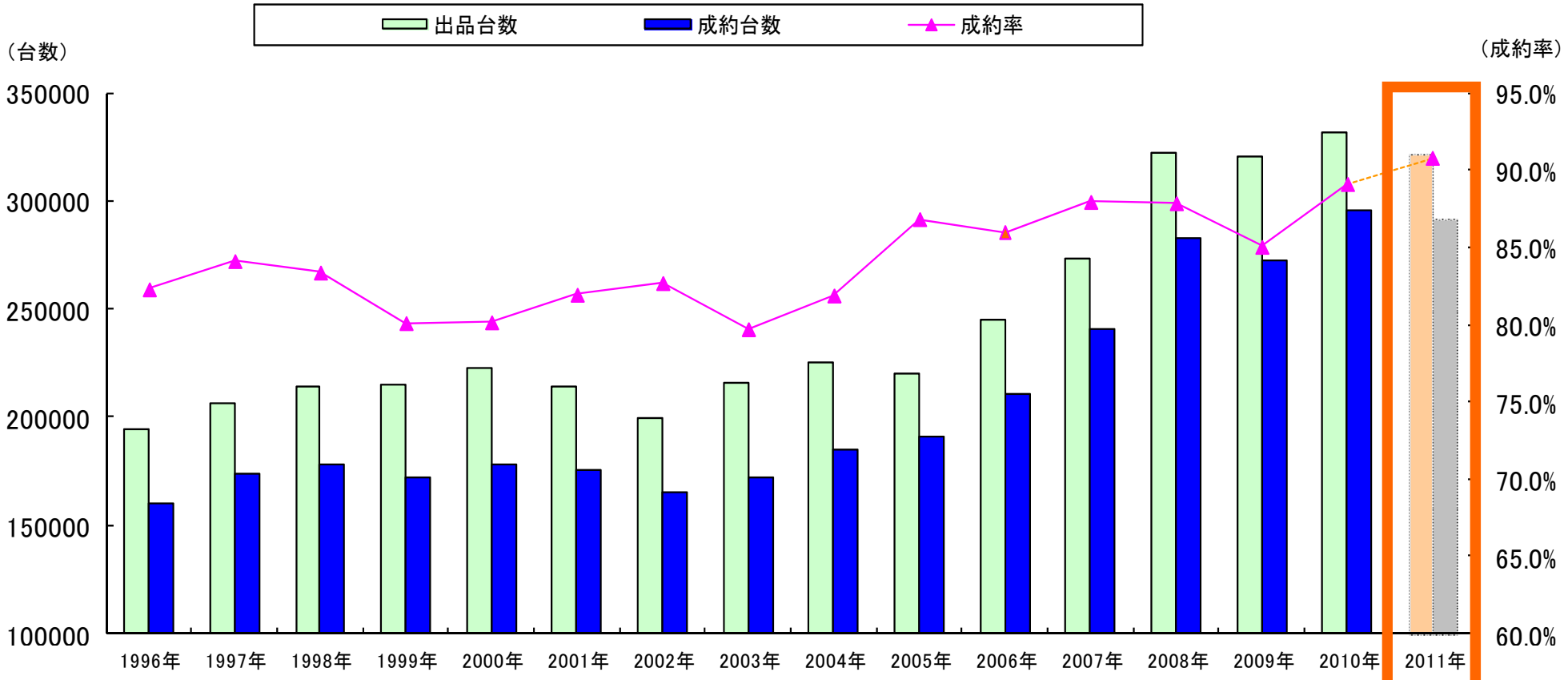
	2008年	2009年	2010年	2011年
合　計	522	380	380	406※

(出所)一般社団法人日本自動車工業会/暦年ベース/
※二輪車新聞一部推定

Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

マーケット環境の概要②

■当社の主要販売先である二輪車オークション市場の動向



出典：二輪車新聞　主なオークション総合統計　（注　オークネット社の実績は含まれておりません）

2010年の出品・成約台数は、2008年以上の水準に回復

2011年の出品・成約台数は、横ばい。成約率は堅調

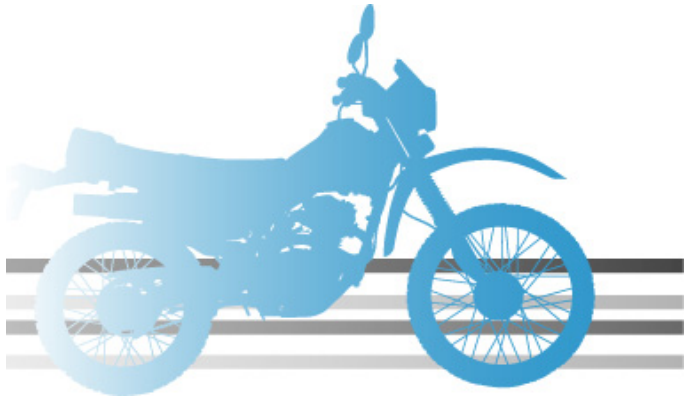
Copyright(C)IKCO.,Ltd.AllRightsReserved

株式会社アイケイコーポレーション

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、 完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって 生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績が、言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあることをご承知ください。



【連絡先】企画本部経営企画グループIR担当

TEL:03-6803-8855

http://www.ikco.co.jp/